

日本農業経済学会 2019年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
Oral Presentation Schedule, 2019 AESJ Annual Meeting
(2019年3月31日 東京大学 農学部)
(at The University of Tokyo, Faculty of Agriculture on March 31st, 2019)

第1会場 1号館地下1階 第4講義室 午前の部(AM) 9:00-11:30 午後の部(PM) 13:00-15:30
Venue 1 Lecture Room 4, Building 1 (B1)

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	1-1 9:00-9:25	齋藤 勝宏 (東京大学)	前方連関効果評価のための修正ゴッシュモデルの提案 * 國光 洋二(農業・食品産業技術総合研究機構) 上田 達己(農業・食品産業技術総合研究機構)
	1-2 9:25-9:50		戦前期における農家女性の家事と農業の労働配分デザイン —マルチタスク問題からの接近— 山内 彩生(京都大学) * 浅見 淳之(京都大学)
	1-3 9:50-10:15	國光 洋二 (農業・食品産業技術総合研究機構)	農業投資のタイムラグ —ダイナミック・パネルモデルによる稲作農家の投資関数推定— * 石川 清貴(東京大学)
	1-4 10:15-10:40	近藤 功庸 (旭川大学)	日本における農業生産性分布の地域間比較 —『農家経営統計調査』の個票データを用いて— * 阿久根 優子(日本大学) 細江 宣裕(政策研究大学院大学)
	1-5 10:40-11:05		酪農教育ファームにみる多角化と経営効率性の関連性 —DEAIによる接近— * 大江 靖雄(千葉大学大学院) Nicolas Peypoch (Univeresity of Perpignan)
	1-6 11:05-11:30		中国における農業政策が生産性に及ぼす影響に関する分析 李 冠軍(神戸大学) * 草苺 仁(神戸大学)
午後	1-7 13:00-13:25	霜浦 森平 (高知大学)	農業センサス個票を用いた新規就農者の経営継続に関する分析 * 青木 貴弘(東京大学) 万木 孝雄(東京大学) 櫻井 武司(東京大学)
	1-8 13:25-13:50		企業形態と労働力の保有状態からみた日本農業経営の賦存状態の分析 —2010年農業センサス組み替え集計より— 新山 陽子(立命館大学) * 山口 道利(龍谷大学) 関根 佳恵(愛知学院大学)
	1-9 13:50-14:15	武藤 幸雄 (香川大学)	ハウスホールド・モデルに基づいた耕作放棄地発生要因に関する実証分析 岡村 伊織(神戸大学) * 草苺 仁(神戸大学)
	1-10 14:15-14:40		公共財としての共同作業の供給量 —ネットワーク外部性からの接近— 平田 和也(神戸大学) * 草苺 仁(神戸大学)
	1-11 14:40-15:05	大江 靖雄 (千葉大学)	集落営農法人によるステークホルダーマネジメントの選択と持続性 —滋賀県における実証分析— * 小川 景司(東京大学) 八木 洋憲(東京大学)
	1-12 15:05-15:30		経営のアントレプレナーシップの決定要因および革新的経営管理への影響 —都市近郊農業における立地特性と社会関係資本を考慮して— * 吉田 真悟(東京大学大学院) 八木 洋憲(東京大学大学院) 木南 章(東京大学大学院)

日本農業経済学会 2019年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
Oral Presentation Schedule, 2019 AESJ Annual Meeting
(2019年3月31日 東京大学 農学部)
(at The University of Tokyo, Faculty of Agriculture on March 31st, 2019)

第2会場 1号館地下1階 第5講義室
Venue 2 Lecture Room 5, Building 1 (B1)

午前の部(AM) 9:00-11:30 午後の部(PM) 13:00-15:30

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンドイング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	2-1 9:00-9:25	氏家 清和 (筑波大学)	エンゲル係数変動の要因分析 竹内 悠大(石川県立大学) * 住本 雅洋(石川県立大学)
	2-2 9:25-9:50		一般化合成財定理の検証 —乳製品POSデータを用いた計量経済分析— * 佐藤 秀保(一橋大学)
	2-3 9:50-10:15	清水 みゆき (日本大学)	食品企業従業員の食育活動への参加満足度の決定要因 —マヨネーズ教室に参加した従業員に対するアンケート調査より— * 石田 貴士(千葉大学大学院園芸学研究所) 大江 靖雄(千葉大学大学院園芸学研究所) 櫻井 清一(千葉大学大学院園芸学研究所)
	2-4 10:15-10:40		多様な中食消費と栄養素摂取の関係 —東京23区における2人以上世帯の女性を対象として— * 八木 浩平(農林水産政策研究所) 高橋 克也(農林水産政策研究所) 薬師寺 哲朗(中村学園大学) 伊藤 暢宏(東京大学)
	2-5 10:40-11:05	納口 るり子 (筑波大学)	6次産業化シミュレーターLASTSを用いた6次産業化の課題の解明 —フランス・モル山境の粟とモンフェロン小麦を用いた6次産業化を事例として— * 大西 千絵(農研機構 九州沖縄農業研究センター)
	2-6 11:05-11:30		6次産業化と経営先進性との関連に関する一考察 * 伊藤 雅之(尚美学園大学)
午後	2-7 13:00-13:25	石田 貴士 (千葉大学)	農産物のネット購入におけるサイト種類別の消費者の購買動機 Jiang Xinyu(新潟大学大学院) * 平泉 光一(新潟大学) 斎藤 順(新潟農業・バイオ専門学校)
	2-8 13:25-13:50		農産物のインターネット購入における消費者の行動と意識の変化 —2006年と2018年の調査結果の比較— * 平泉 光一(新潟大学) 斎藤 順(新潟農業・バイオ専門学校)
	2-9 13:50-14:15		ふるさと納税返礼品へのLM3手法適用による地域経済効果分析 * 重藤 さわ子(事業構想大学院大学) 織田 竜輔(事業構想大学院大学) 森山 慶久(一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所) 藤山 浩(一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所) 青木 大介(株式会社 さとふる)
	2-10 14:15-14:40	矢野 佑樹 (千葉大学)	政令指定都市における指定後30年の生産緑地の買取申出意向と農家属性 —神奈川県川崎市を対象として— * 佐藤 忠恭(東京農工大学大学院連合農学研究所)
	2-11 14:40-15:05		北海道における飼養頭数拡大が牛乳生産費に及ぼす影響と地域格差 —牛乳生産費の個票組み替え集計による分析— * 濱村 寿史(北海道立総合研究機構 酪農試験場) 金子 剛(北海道立総合研究機構 酪農試験場)
	2-12 15:05-15:30	飯田 恭子 (農林水産政策研究所)	風景が「物語る」ことについての考察 —数学の圏論の適用— * 長谷部 正(アンランゲージスクール池袋校)

日本農業経済学会 2019年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
Oral Presentation Schedule, 2019 AESJ Annual Meeting
(2019年3月31日 東京大学 農学部)
(at The University of Tokyo, Faculty of Agriculture on March 31st, 2019)

第3会場 1号館1階 第6講義室

Venue 3 Lecture Room 6, Building 1 (1F)

午前の部(AM) 9:00-11:30 午後の部(PM) 13:00-15:30

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	3-1	澤内 大輔 (北海道大学)	農業者の太陽光発電実施意向に関するパネルデータ分析 —再生可能エネルギー電気の固定価格買取制度の変化を背景として— * 野津 喬(実践女子大学)
	3-2		中国のバイオエタノール普及拡大政策が食料需給に与える影響 * 小泉 達治(農林水産政策研究所)
	3-3	齋藤 陽子 (北海道大学)	日独豪における小麦の育成者権使用料回収方式の実態と特徴 * 関根 久子(農研機構中央農業研究センター)
	3-4		遺伝子組み換え表示成立期の新聞記事を対象とした計量テキスト解析 * 吉田 紗由美(日本大学) 清水 みゆき(日本大学)
	3-5	西村 武司 (山陽学園大学)	EPR(End Point Royalty)による民間育種の育種成果分析 —西豪州の育成者権(PBR)を対象に— * 齋藤 陽子(北海道大学農学研究院) 渡邊 大樹(北海道大学農学研究院)
	3-6	関根 久子 (農業・食品産業技術総合研究機構)	有機農産物の価格水準と消費者の価格許容力 —米国カリフォルニア州と日本の比較を踏まえて— * 胡 柏(愛媛大学)
午後	3-7	泉田 洋一 (東京農業大学)	アジア新興国における新中間層の形成についての実証的考察 * 青柳みどり(国立環境研究所)
	3-8		稲作を対象とした洪水のインデックス保険の最適な保険金 —ミャンマー国エーヤワディー地域ラブタ郡区を対象に— * 古家 淳(国際農林水産業研究センター) 平野 聡(国際農林水産業研究センター)
	3-9	銭 小平 (国際農林水産業研究センター)	中国における土地株合作社及び農家所得に関する研究 —湖北省J社の事例分析— * 王家熙(桃山学院大学) 大島 一二(桃山学院大学)
	3-10	金田 憲和 (東京農業大学)	香港におけるりんごの輸入需要に関する実証分析 瀬高 真央(信州大学) * 谷 顕子(信州大学)
	3-11		中進国のタイとマレーシアにおける食品製造業貿易 —東アジア諸国との産業内貿易に焦点を当てて— * 樋口 倫生(農林水産政策研究所) 井上 荘太郎(農林水産政策研究所) 小林 弘明(千葉大学)
	3-12		中国の果物輸出における非関税障壁の影響分析 —SPS措置とTBT措置の比較による 耿 爽(神戸大学 農学研究科) * 草苺 仁(神戸大学 農学研究科)

日本農業経済学会 2019年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
Oral Presentation Schedule, 2019 AESJ Annual Meeting
(2019年3月31日 東京大学 農学部)
(at The University of Tokyo, Faculty of Agriculture on March 31st, 2019)

第4会場 1号館1階 第7講義室

Venue 4 Lecture Room 7, Building 1 (1F)

午前の部(AM) 9:00-11:30 午後の部(PM) 13:00-15:30

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンドイング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	4-1	森 佳子 (島根大学)	ABLの基本課題への対応 —新しい畜産ABLスキームの構築— * 山崎 政行(所属先は非公表)
	4-2		農作業安全対策におけるリスク・コミュニケーションの課題 —岡山県庁を事例にして— * 相原 延英(名古屋文理大学) 中嶋 嘉孝(拓殖大学) 中野 謙(大阪国際大学) 種市 豊(山口大学)
	4-3	長命洋佑 (九州大学)	北海道十勝地域の大規模酪農経営体における従業員マネジメントの影響分析 —職務満足分析を活用して— 武田 和磨(帯広畜産大学) 河野 洋一(帯広畜産大学) * 志賀 永一(帯広畜産大学)
	4-4		農業法人における複数子弟の経営参画の実態と経営展開 * 緩鹿 泰子(農研機構 中央農業研究センター) 山本 淳子(農研機構 食農ビジネス推進センター) 田口 光弘(農研機構 中央農業研究センター) 澤野 久美(農研機構 中央農業研究センター) 澤田 守(農研機構 中央農業研究センター)
	4-5	盛田清秀 (公立小松大学)	建設業による水田農業への参入と持続的成長 —大分県北部地域の事例分析より— * 宮田 剛志(高崎経済大学) 古田 恒平(明治大学大学院)
	4-6		農業者の品種選択と農業構造の変化がコメの作付品種構成に与える影響 —JAぎふの米穀検査数量データにもとづく実証分析— * 小針 美和((株)農林中金総合研究所)
午後	4-7	徳田 博美 (三重大学)	柑橘産地における新規作物の普及要因 —愛媛県松山市のアボカド産地づくりを事例に— 姫野 隼太郎(東京大学) 八木 洋憲(東京大学) * 木南 章(東京大学)
	4-8	井上 憲一 (島根大学)	畜産クラスター事業による自給飼料生産の地域農業への影響分析 —鳥取県Aコントラクターを事例として— * 駄田井 久(岡山大学) 中嶋 美香(岡山大学) 東口 阿希子(岡山大学) 横溝 功(岡山大学)
	4-9		畦畔管理受託組織の運営管理と展開課題 —兵庫県篠山市を事例として— 木原 奈穂子(神戸大学) * 中塚 雅也(神戸大学)
	4-10	横山 英信 (岩手大学)	中山間地域問題の新局面 —所有者不明土地と農村自治— * 飯國 芳明(高知大学人文社会科学部) 小川 寛貴(高知大学人文社会科学部) 上神 貴佳(岡山大学法学部) 遠藤 晶久(早稲田大学政治経済学術院)
	4-11		非農家を雇用する稲作法人における労働時間の特徴 —会議時間の高シェアとその月別推移— * 野中 章久(農研機構 東北農業研究センター)

日本農業経済学会 2019年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
Oral Presentation Schedule, 2019 AESJ Annual Meeting
(2019年3月31日 東京大学 農学部)
(at The University of Tokyo, Faculty of Agriculture on March 31st, 2019)

第5会場 1号館2階 第9講義室

Venue 5 Lecture Room 9, Building1 (2F)

午前の部(AM) 9:00-11:30 午後の部(PM) 13:00-15:30

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者(*印はコレスポnding・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	5-1	9:00-9:25	エゾシカハンターの意識と行動の分析 —獣害対策と食肉化の視点— * 長尾 真弓(明治大学大学院) 廣政 幸生(明治大学) 井上 賢哉(明治大学大学院)
	5-2	9:25-9:50	大規模学校給食調理施設への地場食材供給の課題 —A県のB市とE市の2事例から— * 山田 浩子(愛知県立大学)
	5-3	9:50-10:15	Eコマースを利用する青果物生産者の流通チャネル選択要因 * 末永 千絵(北海道大学)
	5-4	10:15-10:40	農業ボランティアの類型と無償農業ボランティアの特徴 —労働時間・頻度と報酬に着目して— * 小野 智昭(農林水産政策研究所) 鈴木 源太郎(東京農業大学) 大澤 将弥(東京農業大学大学院)
	5-5	10:40-11:05	正統的周辺参加と、その参加者の学習過程の実態に関する一考察 —静岡県における「紅ほっぺ」栽培を事例として— * 稲泉 博己(東京農業大学)
	5-6	11:05-11:30	自給的農業にみる労働の楽しみ —I. イリイチの3概念を援用して— * 大和田 興(日本大学)
午後	5-7	13:00-13:25	鶏卵・鶏肉商品における動物福祉の特徴と消費に関する一考察 —平飼い卵・抗菌剤不使用鶏肉を軸に— * 大木 茂(麻布大学獣医学部)
	5-8	13:25-13:50	フランスの酪農部門における契約化の現状と課題 * 須田 文明(農林水産政策研究所)
	5-9	13:50-14:15	大手乳業メーカーの川上統合による生乳生産・流通への影響 —メラミン事件以降の中国・内蒙古自治区を事例として— 鄭 海晶(北海道大学) 戴 容秦思(和歌山大学) 根鎖(中国内モンゴル農業大学) * 清水池 義治(北海道大学)
	5-10	14:15-14:40	都市農業研究の現段階 —関係性の整理を通じて— * 石塚 修敬(東北大学大学院)
	5-11	14:40-15:05	農業の定義を再考する * 泉田 洋一(東京農業大学)

日本農業経済学会 2019年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
Oral Presentation Schedule, 2019 AESJ Annual Meeting
(2019年3月31日 東京大学 農学部)
(at The University of Tokyo, Faculty of Agriculture on March 31st, 2019)

第6会場 2号館1階 化2講義室
Venue 6 Lecture Room 2, Building 2 (1F)

午前の部(AM) 9:00-11:30 午後の部(PM) 13:00-15:30

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンドング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	6-1	福井 清一 (大阪産業大学) Seiichi Fukui (Osaka Sangyo University)	Willingness to Pay for Index Insurance against Saline Water Intrusion: The Case of Rice Farmers in Ayeyawady Delta of Myanmar Yan Gu (The University of Tokyo) Jun Furuya (Japan International Research Center for Agricultural Science) * Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	6-2		Productivity and Weather Shock Risks of Rice Production in Ayeyarwady Delta Region in Myanmar Naoki Machida (The University of Tokyo) Jun Furuya (Japan International Research Center for Agricultural Science) * Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	6-3	伊藤 順一 (京都大学) Junichi Ito (Kyoto University)	Determinants of Household Livelihood Diversification Strategies: A Comparative Study Based on Survey Data in Rural China * Cong Wang (Tohoku University)
	6-4		Regional Dimensions of Agricultural Development and Human Resource Development in Russia Since 2010 Andrey Baldanov (Graduate School of Science and Technology, Niigata University) * Lily Kiminami (Niigata University) Shinichi Furuzawa (Niigata University)
	6-5	井上 荘太郎 (農林水産政策研究所) Sotaro Inoue (Policy Research Institute, MAFF)	Violence and Poverty Traps: An Assessment of the Impact of Political Violence on Poverty Dynamics of Rural Households in Kenya * Karimjee Yusuf (The University of Tokyo) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	6-6		Who Evacuated and Who Was Left Behind?: Exploring the Effects of Household Wealth on Evacuation Behavior in War-shattered Rural Myanmar * Yalai Zhai (Kyoto University)
午後	6-7	川崎 賢太郎 (農林水産政策研究所) Kentarō Kawasaki (Policy Research Institute, MAFF)	Re-considering the "Sell Low, Buy High" Puzzle * Akinori Kitsuki (Kyushu University)
	6-8		Transaction Costs and Price Transmission: The Case of Cowpea Market in Burkina Faso NIKIEMA R.Apollinaire (The University of Tokyo) * SAKURAI Takeshi (The University of Tokyo)
	6-9	青柳 みどり (国立環境研究所) Midori Aoyagi (National Institute for Environmental Studies)	Sustainable Development Utilizing Local Agricultural Resources : Network Analysis among Social Organizations in Tsuruoka, Noto and Aso Area in Japan * Sotaro Inoue (Policy Research Institute, MAFF) Noriko Ito (Policy Research Institute, MAFF) Yuta Uchiyama (Tohoku University) Ryo Kohsaka (Tohoku University)
	6-10		A New Approach for Simulating Agricultural Trade Networks by Agent Based Modelling * Thomas Kopp (The University of Göttingen) Jan Salecker (The University of Göttingen)
	6-11	木島 陽子 (政策研究大学院大学) Yoko Kijima (National Graduate Institute for Policy Studies)	Improved Rice Milling Technology and Services and Its Impact on Rice Quality and Enterprise Performance: A Case Study of Rice Millers in Morogoro Region, Tanzania Deogratius Kapalata (The University of Tokyo) * Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	6-12		Impacts of Upland Rice Farming on Farmers' Welfare in Madagascar * Ryosuke Ozaki (The University of Tokyo) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)

日本農業経済学会 2019年度大会 個別報告(口頭報告)プログラム
Oral Presentation Schedule, 2019 AESJ Annual Meeting
(2019年3月31日 東京大学 農学部)
(at The University of Tokyo, Faculty of Agriculture on March 31st, 2019)

第7会場 2号館1階 化3講義室

Venue 7 Lecture Room 3, Building 2 (1F)

午前の部(AM) 9:00-11:30 午後の部(PM) 13:00-15:30

時間割 Time		座長 Chair-person	報告課題・報告者 (*印はコレスポンドング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
午前	7-1	下川 哲 (早稲田大学) Satoru Shimokawa (Waseda University)	The Reliability of Quality Certification in Vietnam: Evidence from the Vegetable Production Sector * Nguyen Thi Kim Oanh(Graduate School of Agriculture, Hokkaido University) Hiroshi Sakazume (Research Faculty of Agriculture, Hokkaido University)
	7-2		Consumers' Preferences for Different Nutrition-modified Milk in China Yuwen Feng (The University of Tokyo) * Hsiaoping Chien (Japan International Research Center for Agricultural Sciences)
	7-3		Local Rice Market Development: A Modelling of Retailer Response to Exogenous Product Differentiation * Ibrahim Latif Apaassongo (The University of Tokyo) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo) Towa Tachibana (Chiba University)
	7-4	古家 淳 (国際農林水産業研究センター) Jun Furuya (Japan International Research Center for Agricultural Science)	Farmers' Credit and the Role of Contracting Companies: A Case-Study of Small-scale Tobacco Growers in Pakistan * Muhammad Fawad Khan (The University of Tokyo) Takashi Kurosaki (Hitotsubashi University) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-5		Impact of Agricultural Credit in Farm Income and Crop Diversification in Balkh District, Afghanistan * Masaood Moahid (IDEC, Hiroshima University) Keshav Lall Maharjan (IDEC, Hiroshima University)
	7-6		The Impact of Micro Credit on Household Income: The Case of BRAC in Tanzania * Eustadius Francis Magezi (The University of Tokyo) Yuko Nakano (Tsukuba University)
午後	7-7	中野 優子 (筑波大学) Yuko Nakano (Tsukuba University)	Who Should We Target for Agricultural Technology Diffusion?: Experimental Evidence from Zambia Yoko Kijima (National Graduate Institute for Policy Studies) * Ken Miura (Brown University) Takeshi Sakurai (The University of Tokyo)
	7-8		Technical, Allocative and Cost Efficiencies in Vietnamese Household Pig Production Nguyen Thi Ly (Kyushu University) * Teruaki Nansaki (Kyushu University) Yosuke Chomei (Kyushu University)
	7-9		Status and Challenges of Agricultural Machinery Services Development in Vietnam Central Coast Area * Du Anh Tho (Okayama University) Katsutoshi Ohnaka (Okayama University)
	7-10	加治佐 敬 (青山学院大学) Kei Kajisa (Aoyama Gakuin University)	Factors Influencing Willingness to Participate in Green Manure Plantation Targeting Farmland Conservation: A Case Study in Guangxi Yixin Nong (The University of Tokyo) * Hsiaoping Chien (Japan International Research Center for Agricultural Sciences) Changbin Yin (Chinese Academy of Agricultural Sciences) Xiaoyan Yi (Chinese Academy of Agricultural Sciences)
	7-11		Do Members Commit to Their Cooperatives? An Econometric Analysis of Members' Commitment in Ethiopia Solomon Bizuayehu Wassie (Kobe University; Bahirdar University, Ethiopia) * Hitoshi Kusakari (Kobe University) Masahiro Sumimoto (Ishikawa Prefectural University)
	7-12		Willingness to Work in Rural Area of College Students in China: For Improving the College Student Village Officials Program Wang Shuai (Kobe University) * Masaya Nakatsuka (Kobe University) Shinji Takada (Shimane University)